

編集後記

理学療法ジャーナル第51巻第8号をお届けします。今回の特集は「理学療法と臓器連関」です。骨格筋を主たる治療ターゲットとする理学療法士にとって、とすると臓器は強い興味の対象ではないかもしれませんが、しかし、近年、骨格筋は各種ホルモン(マイオカイン)を分泌する内分泌臓器としても認識されるようになってきました。さらに近年、臓器間の連携(臓器間クロストーク)が個体全体での恒常性の維持に重要であることが明らかになってきました。理学療法という心身へのストレスを与える治療介入を行う際には、いかに安定した個体であるかを確認することが重要であり、無用な事故を最小限に防ぐために、個々の臓器機能の安定性に加えて、臓器連関の影響について熟知しておくことが重要なのです。

先日、ある方に言われました。「理学療法士さんが血液データの結果をみることなんてあるんですか?」、「めまいや息切れなどの自覚症状や徴候を鑑別することなんてあるんですか?」と。理学療法士もたいそう低く見積もられたものだと思いますが、それが世間の評価なのかもしれません。臓器の機能を示す血液データを読めることは、医療者間の共通言語を理解することに他なりませんし、自覚症状や徴候を鑑別できることは地域で働く理学療法士にとっては必須の能力で、何よりも「全人的アプローチ」と称されるリハビリテーションの専門家が、ヒトの体の仕組みや機能を理解することは、特別な手技を覚える以前に持ち合わせておくべきコア・コンピテンシーだと思います。一方、検査結果を読み、自分なりの解釈を並べて、病態把握こそがコア・コンピテンシーとすることも極端です(実際、内部障害分野では、そういうことを格好いいと勘違いする風潮があることは否めません)。臓器を理解しつつ、「ひとを診る理学療法」を実践していきましょう。

東日本大震災を教訓に「理学療法士には多角的・多面的視点が重要」とするとびらの浅野氏の考えには強く賛成します。特集では、飯田論文は急性期理学療法における臓器連関、平木論文は腎臓理学療法と臓器連関、神谷論文は循環器理学療法における臓器連関、そして平澤論文は呼吸器理学療法と臓器連関それぞれ、キーになる臓器に軸足を置きつつ、前後左右の臓器への影響をまとめていただきました。各著者はそれぞれの分野の若手第一人者で、重複障害患者が増えるなか、超高齢社会に生きる理学療法士のコア・コンピテンシーが示されたと思っています。

史上初めてアフリカで行われたWCPT学会は2,000人以上の参加者を集めて成功裏に終了したと聞きました。日本は2023年のWorld Confederation for Physical Therapy(WCPT)学会誘致に手を挙げました。世界中のどの国も経験したことのない超高齢社会を経験している理学療法士として、WCPT学会誘致を勝ち取り、臓器連関を意識した多角的・多面的視点の重要性を世界中の理学療法士とシェアできる機会に恵まれることを期待したいと思います。(高橋哲也)

理学療法ジャーナル

第51巻 第8号

2017年8月15日発行(毎月1回15日発行)

定価: 本体1,800円+税

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5704
(担当: 吉田・佐井・川上・前野)
販売部直通(03)3817-5659

ファクシミリ (03)3815-7802

E-mail ptj@igaku-shoin.co.jp

Web http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ptj/

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) ☎(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

2017年 年間購読料(送料弊社負担・本体価格)
冊子版 19,920円
冊子+電子版/個人 22,920円
電子版/個人 19,920円
冊子版/学生割引 15,960円
冊子+電子版/学生割引 18,960円
電子版/学生割引 15,960円

- ・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2017, Printed in Japan
- ・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有しています。
- ・本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・**JCOPY** <出版者著作権管理機構委託出版物>
本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- *「理学療法ジャーナル」は、株式会社医学書院の登録商標です。

編集顧問

安藤 徳彦
上田 敏
大川 弥生
高橋 正明
鶴見 隆正
奈良 勲
福屋 靖子

編集委員

網本 和
内山 靖
金谷 さとみ
高橋 哲也
永富 史子
福井 勉
山田 英司
横田 一彦
吉尾 雅春

編集同人

伊橋 光二
大場 みゆき
岡西 哲夫
神谷 健太郎
日下 隆一
甲田 宗嗣
河野 礼治
小塚 直樹
酒井 桂太
佐藤 秀一
佐藤 房郎
塚田 鉄平
塚本 利昭
富樫 誠二
長澤 弘
長野 由紀江
中林 美代子
中村 春基
野添 匡史
長谷川 隆史
濱出 茂治
備酒 伸彦
日野 工
平野 明日香
深浦 順一
福田 恵美子
二木 淑子
星 文彦
松田 雅弘
丸田 和夫
諸橋 勇
八木 麻衣子